

団体名

「ねりま」で育って良かったプロジェクトチーム

事業名



「ねりま」で育って良かったプロジェクト
～未来につなぐ「ねりま」のひと・もの・こと～

メンバー一覧

	氏名	所属
代表	長島 良介	元練馬区教育委員
	矢野 伸一	青少年委員会 元会長
	山本 勝一	石神井太鼓保存会せんば太鼓会長/練馬区文化団体協議会 監査
	高橋 俊顕	私立幼稚園副園長/区立小学校PTA会長
	有野 陽一	区立小学校PTA元会長/区立中学校 PTA元会長
	小松 博光	青少年育成地区委員
	深野 潤	区立小学校 学校支援コーディネーター
区職員	正田 由紀	障害者施策推進課地域生活支援係
	木下 雄人	人材育成課能力開発係
	瀬戸 夏希	協働推進課協働事業担当係
	石川 悠歩	協働推進課協働事業担当係



事業目的

- ① 「練馬にはこんな場所があるんだ！」
「あんな人がいるんだ！」など、
自分の住むまちの良さを子どもたちにもっと知ってもらおう。
- ② 子どもを含め、事業に関わるすべての人が、
練馬の魅力を区内外に発信し、未来につないでいく人材となる。

3年間の到達目標 = 「ねりま」との関わりと気持ちの変化

“ねりま♥”の高まり

偶発的・受動的

主体的・能動的



スタート時

親しむ・知る
発見する



愛着

もっと好きになる



誇り

伝えたい
残していきたい



到達目標



より良くしたい
役に立ちたい

3年間の事業計画（採択時）

単年度 プロジェクト

- 小学4年生20名程度を対象とした通年プログラム（参加者固定）の実施。区内各所の見学・体験等を通して、自分の住むまちねりまに存在するたくさんの「ひと」「もの」「こと」に触れ、様々な魅力の発見からその経験の発信までを体験する全7回の連続講座。

複数年 プロジェクト

- 単年度プロジェクトでの経験やさまざまな取材等を通じて、子ども目線の練馬区の魅力をまとめたガイドブックを作成する。親子で出かけたり、地域等の団体が青少年対象のミニ遠足を実施したりする際などに広く活用してもらえそうな内容とする。

発信 プロジェクト

- 子どもたちに伝えていきたいスポット・イベント・地域団体活動などへ青年リーダーまたは事業参加児童が取材・体験に赴き、「行ってみた」「やってみた」「聞いてみた」動画を収録する。公式YouTube等を通じ、若い視点での練馬区の魅力を広く発信する。

体験イベント

- プロジェクトメンバーからの提案等で、本プロジェクトの趣旨に合致し、実施が望ましいと判断される企画については、広く参加者を募り、単発イベントとして実施。

※実施にあたり、効果検証（アンケート）や、事業目的に応じた行政施策との連携も行っていく。

令和2年度の取り組み

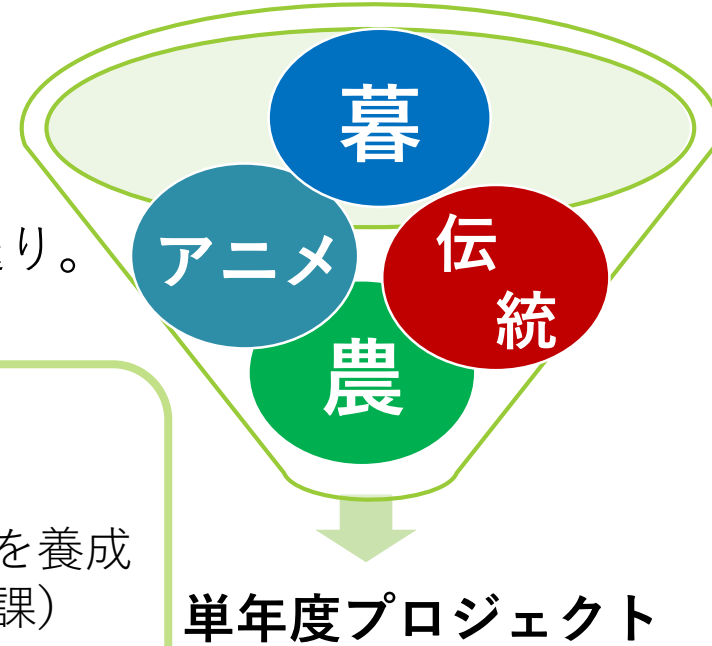
取組①

単年度プロジェクトの内容検討

新型コロナウイルス感染症拡大を受け、事業1年目からの本格実施は見送り。青年リーダーとの関係を構築し、ツアーのスポット選定などを行なった。

○ 青年リーダーとは

仲間づくりのリーダーとして、地域で中心的役割を担う「ジュニアリーダー」を養成する講習会を修了した高校・大学生年代の青少年のこと。（担当所管：区青少年課）



取組②

キックオフイベントの開催

- ① 「ねりま」で育って良かったプロジェクトのPR
- ② コロナ禍でも子どもたちに楽しんでもらうイベント

→上記2点を目的としたキックオフイベントを開催



イベントの様子

令和3年度の取り組み

取組①

単年度プロジェクト（ツアー）の内容検討、事前準備

令和3年度も感染症拡大の影響を受け、ツアーの実施を見送り。
企画メンバーおよび青年リーダーとともに、計画したコースの实地踏査を行い、次年度の開講を目指して、体験内容を具体化させた。



实地踏査の様子

取組②

発信プロジェクト（SNS）の開設、更新

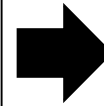
現地に来られない人など、より多くの人に練馬の魅力を疑似的に体験してもらう目的で、YouTube・Facebook・Instagramを開設した。
子どもたちに伝えていきたい練馬区のスポット・イベント・地域の活動などを取材し、写真や体験動画などを用いて紹介する内容とした。



これまでの取組に基づく 今年度の目標

目標 1

事故・トラブルなく、満足度の高いツアーを運営する（単年度プロジェクト）

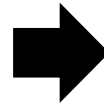


取組 1

「知ってる？ねりま発見ツアー」の実施
・全7回のツアー開催（5月～2月）
・アンケート実施

目標 2

プロジェクトの認知度向上
および安定した更新（発信プロジェクト）

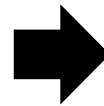


取組 2

Instagram、Facebookの投稿数UP

目標 3

子どもたちが青年リーダーに憧れ、
地域活動に興味をもつきっかけを作る



取組 3

【行政（青少年課）との連携】
青年リーダーパネル展への参加や
ジュニアリーダー養成講習会の告知

今年度の取組

令和4年度の取り組み①知ってる？ねりま発見ツアーの実施

単年度プロジェクト

「知ってる？『ねりま』発見ツアー

対象 区内在住・在学の小学4年生（20名）

内容 区内のさまざまなスポットを巡る
体験型通年プログラム

前半

子どもたちが「ねりま」の魅力を
知る・体験するプログラム

後半

子どもたちがツアーの内容を**振り返り**、
「ねりま」について自らの言葉で
まとめるプログラム

令和4年度ツアー実施日程

日付	内容
5/29(日)	開講式・オリエンテーション
7/3(日)	伝統・文化・芸術コース
9/11(日)	暮らしコース
11/13(日)	アニメコース
12/11(日)	農業コース
1/15(日)	まとめ新聞づくり①
2/5(日)	まとめ新聞づくり②・閉講式

令和4年度の取り組み①知ってる？ねりま発見ツアーの実施

第1回（5月29日）

開講式
「ねりま」ってどんなまち？

内容

- ・ねりまの歴史について学習
- ・石神井公園ふるさと文化館の見学 など



ねりまの歴史学習・
ふるさと文化館見学

クイズラリー



子どもたち
の声

- ・練馬の歴史や昔の人の暮らしを知ることができて楽しかった。
- ・練馬大根の作り方がわかった。
- ・旧内田家住宅が大きくて、自分も住んでみたいと思った。

第2回（7月3日）

伝統コース

内容

- ・豊玉リサイクルセンターの見学
- ・間伐材でMY箸づくり体験 など



MY箸づくり体験

豊玉リサイクル
センター見学



子どもたち
の声

- ・リサイクルの大切さがわかった。
- ・間伐材から自分の箸を作れて楽しかった。
- ・家にあるいらないものを、今度回収ボックスに持ってこようと思った。

令和4年度の取り組み①知ってる？ねりま発見ツアーの実施

第3回（9月11日） 暮らしコース

内容

- ・ 練馬駐屯地の見学
- ・ こどもの森での自発的な遊びの体験



ハマー試乗



こどもの森
どろだんご作り



子どもたち
の声

- ・ ハマー（イベントや災害時に自衛隊員を運ぶ車）はステップが高かった。
- ・ こどもの森は自然がいっぱいで思い切り遊ぶことができた。

第4回（11月13日） アニメコース

内容

- ・ 練馬区役所内の見学
- ・ パラパラアニメ作成体験 など

区役所見学



パラパラアニメ作成体験



子どもたち
の声

- ・ 区役所には、色々な設備や施設があると知って驚いた。
- ・ 視覚障害者体験は歩くのが難しかったけど、みんなでゴールできてよかった。
- ・ 自分が描いたねり丸がアニメになって嬉しかった。

令和4年度の取り組み①知ってる？ねりま発見ツアーの実施

第5回（12月11日） 農業コース

内容

- ・ 野菜、みかん収穫体験
- ・ 練馬スパゲティづくり
- ・ レクリエーション



収穫した野菜:大根、にんじん、長ネギ



練馬スパゲティ
= 大根おろしの和風パスタ



子どもたちの声

- ・ 練馬には野菜がたくさんあって、どれもおいしそう。
- ・ シェフに作り方を教わった。独特な組み合わせでおいしいドレッシングができた。

第6・7回（1月15日、2月5日） まとめ

内容

- ・ これまでまわったツアーの感想をまとめた壁新聞づくり
- ・ 保護者への発表
- ・ 閉講式



4班に分かれて作業



発表の様子

区役所での展示（2月17日～20日）

新聞の活用



令和4年度の取り組み①知ってる？ねりま発見ツアーの実施（まとめ）

ツアー終了後に行った保護者向けアンケート結果 【実施期間：令和5年2月7日～12日 回答数：18人】

Q. お子さまが「知ってる？ねりま発見ツアー」に参加していかがでしたか？

とても良かった	良かった	ふつう	あまり良くなかった	良くなかった
16人	2人	0人	0人	0人

Q. ツアーを通して、お子さまの「ねりま」への興味・関心は高まったと思いますか？

とてもそう思う	そう思う	変わらない	あまり思わない	思わない
10人	7人	1人	0人	0人

プロジェクト全体に関する感想など（自由記述） ※回答から一部抜粋

- ・練馬区のステキな場所を訪ねて理解を深めたり、地元の学校以外の友だちや青年リーダーさんたちと交流ができ、心に残る体験ができたと思います。
- ・あっという間に終わってしまい残念、もっといろいろな経験がしたいなと言っていました。
- ・毎回帰ってくると、「こんなことを教えてもらったよ！知ってる？」と、練馬についていろいろな知識が増えたことを喜んでいました。また、ねりまスパゲティはレシピを思い出しながら書き起こし、それを基に家族に作ってくれました。
- ・毎回とても手厚く、楽しい企画をありがとうございました。我が子は去年9月に江東区から練馬区に引っ越してきたため、楽しみながら練馬区の魅力を知り、とても良い経験ができました。リーダーの方との関わりも刺激があったようで、来年度のジュニアリーダーに申し込みたいと本人から希望があり、既に申し込みました。貴重な経験をありがとうございました。
- ・毎回、青年リーダーさんをはじめ、スタッフの皆さんが暖かく迎えてくださり安心して預けることができました。娘は「ジュニアリーダーになって、今度は自分がみんなを楽しませたい」と、とても意欲的です。コロナ禍も続いている中、このような貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

令和4年度の取り組み②発信プロジェクト

○発信プロジェクトの目的

子どもたちに伝えていきたい練馬区のスポット・イベント・地域の活動などをSNSで紹介する。

○取組内容

- ・ 主な投稿内容
ツアーの様子、
区内の四季、
公園紹介 など

- ・ 投稿数
約 230
(前年度比+200)

- ・ フォロワー数
(3月1日時点)

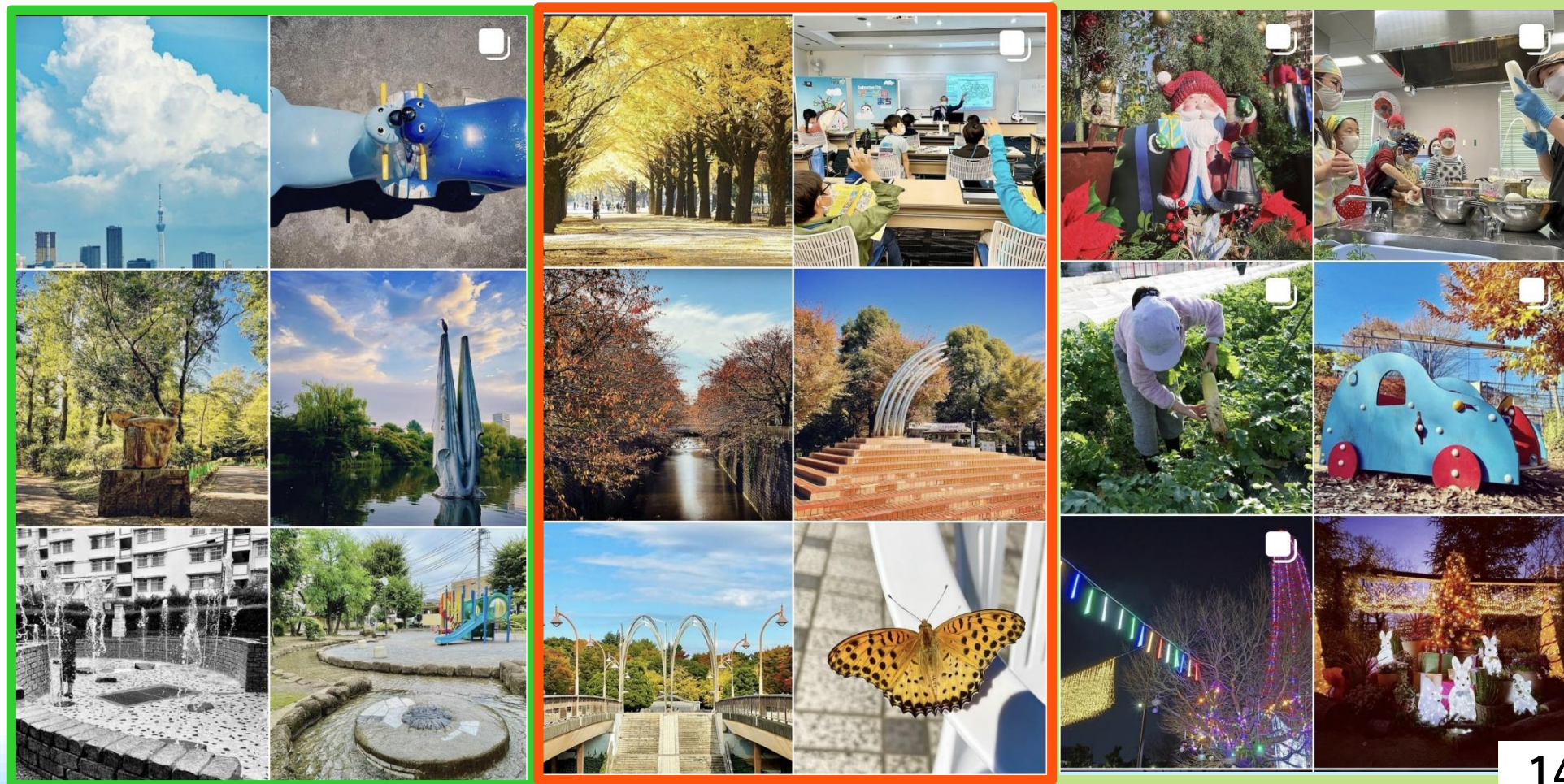
【Instagram】
657人 (前年度比+471人)

【Facebook】
102人 (前年度比+26人)

夏

秋

冬



令和4年度の取り組み③行政との連携

区青少年課と、意見交換や情報共有等を実施。
互いの事業効果を高められるよう、連携・協力した。



ジュニアリーダー養成講習会の告知
青年リーダーから子どもたちへ、区青少年事業「ジュニアリーダー（※）養成講習会」をPR。

→ **4**名の申込につながった！

※青年リーダーの小学生版。ジュニアリーダー講習修了後、青年リーダーになることができる。

青年リーダーパネル展（令和4年12月10・11日）
青年リーダーの活躍を周知するパネル展（主催：青少年課）に
当プロジェクトの紹介パネルを展示した。

令和4年度の成果

成果①

「知ってる？ねりま発見ツアー」の運営やSNSを通して、練馬区ならではの体験や、魅力を子どもたちに伝えることができた。

成果②

青年リーダーと子どもたちの交流を深めたことで、地域リーダー育成の第一歩となる「ジュニアリーダー」の候補生が参加者から生まれた。

成果③

区の子育て分野にも評価され、令和5年度以降、区の施策（事業化）に向けた調整にむけることができた。



令和5年度以降の活動・展望

① 「知ってる？ねりま発見ツアー」の区事業化に向けた調整

青年リーダーが企画から携わった「知ってる？ねりま発見ツアー」は、区が子育て分野で進めている青少年の健全育成の取組と同じ目標を目指している。本事業の取組をさらに活かし、青年リーダーの養成にもつながる取組として、継続したプロジェクトになるよう、区の子育て分野と事業化に向けた調整を進めていく。

(青年リーダーOB等の活用、協働推進課と子育て所管課との関わりの強化等)

【来年度の取組内容】

⇒令和6年度の区の事業化を目指し、協働推進課および青少年課の協力を得ながら、青年リーダー主導のツアー企画について計画の見直し、実施方法の検討、ツアーの開催（令和5年秋頃）を行う。

② コロナ禍で実現できなかった企画の実施

小学4年生に限らず、他の年代の子どもたちが気軽に参加できる単発イベントを検討し、より多くの子どもたちが「ねりま」の良さに触れる機会をつくる。